

入居者・ご家族・関係者の皆様

2022年1月29日 a, b、2月2日
NPO法人風の音 理事長 根本雅子
共同生活援助事業 管理者 三橋 護

【GH 新型コロナウイルスの感染者発生のお知らせ(続報)】

1月25日(火)に「りずむ」通所者が新型コロナウイルスに感染し、陽性であることが判明した件で、1/26~1/28まで「りずむ」を閉所し、1月24日(月)、1月25日(火)に「りずむ」内に入室した通所者及び職員全員に抗原検査を行った結果、全員陰性でありました。

保健所に問い合わせたところ、濃厚接触者はいないとのことでした。また、1月27日(木)に「りずむ」内の消毒も終わっています。

その後、1月27日(木)午後に職員1名が発熱しましたが、医療機関にてPCR検査をしたところ陰性でした。(1/29再検査でPCR検査陽性と判明)更に1月28日(金)朝からお昼にかけて他職員1名及び通所者2名の発熱が確認されています。(職員1名と通所者1名もPCR検査で1/29に陽性と判明)

1月31日(月)まで「りずむ」の閉所に伴い、「ビオトープ」、「カモミール」及び「たんぼぼ」からの通所者は、それぞれのGH内での支援となります。(「カモミール」及び「たんぼぼ」は2/1解除)によって、2/4まで閉所再延長となった「りずむ」以外の通所先に通所再開します。なお、「モデラート」については、影響はありません。

発熱した通所者の内、1名はビオトープ入居者で、1月28日(金)の朝の検温で39℃の発熱があり、抗原検査の結果、陽性が確認されました。その後、午前中に体温は37.3℃から36℃台までに下がり、軽い風邪症状で、体調も平常時とほとんど変わりありません。(ワクチン2回接種済みです)生活介護事業(りずむ)の手配により、1月29日(土)に医療機関にて受診しましたが、医療機関側(戸塚診療所)から、「発熱症状があり、抗原検査キット(研究用)で陽性が出た場合は、PCR検査の対象外で、医師の診断のみで感染者の判定になる」との報告を受けています。感染者については発症後10日、解熱後72時間で療養解除となります。(2/1保健所から2/7に待機解除とのメールがありました)

他の入居者4名はマスク着用し別室で生活しており、支援者については防護服での対応の為、いずれも濃厚接触者には該当しない見込みですが、安全のため、利用者の外出(通所、出勤、ガイヘル)を自粛し、支援者のホテル宿泊推奨などの感染拡大防止を図っています。

GHスタッフ3名の内、1名が38.2℃の発熱後、抗原検査キットで擬陽性判定となり、1/31に県の自主療養届出システムに登録し、2/1に解熱し自宅療養中、もう1名は37℃台の微熱があり抗原検査キットで陰性、微熱・体調不良を訴え2/2に医療機関を受診、PCR検査の結果は陰性ですが念のため自宅待機を継続中、残り1名は発熱がなく抗原検査機キットで陰性で、その後の発熱・体調不良もなく、通常勤務しています。(GH内のスタッフ1名が応援勤務に入っています)

今後、保健所指示の待機期間をへて、ビオトープは2/7に通所・通勤を再開、感染者については発症後10日、又は解熱72時間後で療養解除となります、なお、濃厚接触者又はその恐れがある者については、新基準の濃厚接触10日後、又は6日後の抗原検査の陰性確認で待機解除となります。(同居家族は対策後7日間で解除)

入居者・ご家族・関係者の皆様には、大変ご迷惑をおかけしておりますが何卒、よろしくお願い致します。 以上